

所属班	山間部	エリア班		
段階	今のあなたの立場でやるべきことは、何だと思えますか？		左の欄に書いた「やるべきこと」を実現するうえで、課題となっていることは何ですか？	
	誰の	意見	誰の	意見
災害が起きる前に… (普段の対策)	PTA関係者 兵頭 臣生	各単体活動での防災についての話し合い	PTA関係者 兵頭 臣生	防災意識の啓発
	小学校の先生 佐伯 昭彦	災害への危機意識の向上 防災意識の向上 避難・防災訓練や防災学習 避難場所としての対応準備 情報収集の方法を知る 指導教材・資材の収集 通学路の危険予測 避難経路の確認 避難所運営のノウハウ 行動の優先順位を決める	小学校の先生 佐伯 昭彦	他人事と考えがち 訓練に真剣に取り組む 冷静な行動ができるようになる 校舎の耐震性
	幼稚園の先生 磯 明	過去の地域災害をさぐる 地形・開発等の変化 建物・地盤等の状況 時間帯による人の動き 避難方法の確認・避難経路の確認 避難所運営の対応法 園児を守る	幼稚園の先生 磯 明	河川決壊時の被害状況 ため池決壊時の被害状況 ダム決壊時の被害状況 建物の強度 地盤の強度 保護者の安否確認方法
	保育園の先生 越智 久夫	毎月の避難訓練 各人の担当を確認 色んな災害を想定しての訓練・勉強会		
	消防団員 萬條 裕	過去の災害の継承 東北の教訓を生かす	消防団員 萬條 裕	災害軽視 防災意識の軽薄 他人事と考えがち
	民生児童委員 神野 顕誠	日頃から電話連絡 速やかな避難の伝達	民生児童委員 神野 顕誠	高齢者の避難手段
	福祉施設担当者 伊藤 康雄	災害時の対応マニュアルに基づく訓練 災害知識向上 備蓄の確保 地域住民受け入れ体制の整備	福祉施設担当者 伊藤 康雄	防災協定エリアの拡大 地域の事も考えた備蓄の確保
	防災士 戸田 宣弘	防災組織の設立 防災組織の必要性を再確認	防災士 戸田 宣弘	防災組織の認識が乏しい 他人事の様に思っている 徹底して自助努力を教える
	病院担当者 藤田 正孝	避難経路に妨害物を置かない 定期的に巡視 食料・飲料水等の備蓄（5日～1週間分） 毛布・タオル等の備蓄 備蓄品の劣化がないか確認 ライフライン寸断時の対策 災害時マニュアルの策定 カルテ情報のバックアップ	病院担当者 藤田 正孝	緊急時避難場所の確保ができるか否か 避難場所が適しているかの判断が難しい 費用が高くなる 備蓄品の保管場所の確保
	災害が起きたときに… (発災時)	PTA関係者 兵頭 臣生	各個人の家族単位の安全確認 学校児童の安全 要援護者の安全 安全な避難場所の確保 日頃の連絡網の徹底 情報の共有 シュミレーション	PTA関係者 兵頭 臣生
小学校の先生 佐伯 昭彦		避難場所としての対応 児童の安否確認 児童の安全確保 全職員で協力 冷静な対応 児童の避難		
幼稚園の先生 磯 明		情報の選別 身を守る行動 避難すべきか判断 役割担当の指示 園児の避難	幼稚園の先生 磯 明	情報入手法に限られる 予知情報が入らない ガラス窓で避難が難しい パニック状態の幼児の移動
保育園の先生 越智 久夫		情報の収集 避難経路の確保 靴を履かせる		
消防団員 萬條 裕		自分の身を守る 冷静に判断する	消防団員 萬條 裕	発災時の所在地
民生児童委員 神野 顕誠		通報 初期消火 避難誘導・補助	民生児童委員 神野 顕誠	高齢者の避難手段
福祉施設担当者 伊藤 康雄		マニュアルに添った迅速な対応 利用者の安全第一 臨機応変な行動 災害場所への応援 地域との連携 災害状況の把握 状況把握	福祉施設担当者 伊藤 康雄	臨機応変に対応する訓練 地域との細かな連携のための話し合い
防災士 戸田 宣弘		自分や家族の安全確認 ガスの元栓を閉める ブレーカーを切る 安全な避難場所に一時避難	防災士 戸田 宣弘	会合での話し合い
病院担当者 藤田 正孝		入院患者の安全確保 誘導避難 火元をなくす	病院担当者 藤田 正孝	的確な行動を円滑にできるか パニック状態の入院患者のケア マンパワー不足
災害が起きた後に… (発災後)		PTA関係者 兵頭 臣生	情報の共有	PTA関係者 兵頭 臣生
	小学校の先生 佐伯 昭彦	災害・被害状況の把握 児童の安否確認 児童の心のケア 復旧 二次災害防止 保護者に連絡 児童の引き渡し 情報の受信・発信	小学校の先生 佐伯 昭彦	職員が学校に辿り着けない どの時点でどのように判断するか
	幼稚園の先生 磯 明	園児の安否確認 保護者との連絡・受け渡し 避難所運営の状況把握		
	保育園の先生 越智 久夫	緊急避難場所へ移動 職員の的確な判断・指示・行動 職員の協力体制・役割確認 保護者への連絡 園児の引き渡し 園児の人員点呼 園児の健康観察	幼稚園の先生 磯 明	スタッフが限られている 備蓄品がない 市職員の誰が来てくれるのか分からない
	消防団員 萬條 裕	家族の安否確認 団員の安否確認 住民の安否確認	消防団員 萬條 裕	要援護者を把握 個人情報保護法を正しく運用・理解
	民生児童委員 神野 顕誠	情報の収集・伝達 救援物資の運搬・分配	民生児童委員 神野 顕誠	人手不足
	福祉施設担当者 伊藤 康雄	避難施設としての住民受け入れ 災害場所への応援		
	防災士 戸田 宣弘	自治会員の安否確認	防災士 戸田 宣弘	防災役員に全員集合をかける 自治会役員にも全員集合をかける 今後の対策を検討指示
	病院担当者 藤田 正孝	入院患者の安否確認 入院患者の病状把握 病状に応じて優先看護 備蓄品の配給 予備ライフラインの設置設置 ライフラインの復旧状況の確認 酸素供給会社・食材供給会社との適時連絡 非番職員に応援要請 被災箇所確認・修繕	病院担当者 藤田 正孝	病状を安定させるための医療提供が実施できるか 医薬品・医療材料等が確保できるか 行政との綿密なやりとりが円滑に行えるか 混乱時の的確な情報源 備蓄物を無事に持ち出し使用できるか マンパワーの不足